

令和元年 9 月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日 時

令和元年(2019年)9月26日(木) 午前8時58分から午前11時41分まで

2 場 所

中央公民館 応接室

3 議 題

(1)協議(審議・検討)

議案第18号 就学援助費支給の認定について

(2)報告

ア 9月定例議会の教育委員会関係について

(ア)一般質問

(イ)東御市資料館条例の一部を改正する条例

イ 平成30年度決算及び平成31年度定期監査報告

ウ 教育課

(ア)いじめ、不登校の状況等について

(イ)全国学力・学習状況調査について

4 出席者

○教育長 小 山 隆 文

○委 員

教育長職務代理者 下 村 征 子

委 員 小 林 経 明

委 員 小 林 利 佳

委 員 直 井 良 一

○その他

小林教育次長、柳沢教育課長

小林学校教育係長、畑田指導主事、長岡指導主事、

大塚学校教育係主査、唐澤学校教育係主査

会議録

小林教育次長

ただいまから、9月定例教育委員会を始めます。教育長から開会宣言をお願いします。

小山教育長

9月定例教育委員会の開会を宣言します。

9月議会が来週30日で閉会となります。特別支援教育やインクルーシブ教育に関する質問があり、皆様にご理解いただく機会になったのではないかと思います。

9月14日に東信美術会が開幕となりました。15日には受章式があり、ひまわりの水彩画を描かれた地元東御市の方に東御市教育委員会賞を贈りました。中学校の文化祭前ではありましたが、地元中学校の美術部の皆さんの作品を展示いただきました。子ども達にとっても素晴らしい経験になったかと思えます。

9月22日23日の両日で巨峰の王国まつりが開催されました。天候にも恵まれ、報告では3万8千人の来場者があり、昨年以上に盛大に開催できました。

高校入試制度の第二次案が新聞に掲載されておりました。前期選抜に学力検査が加わり、前期選抜を実施しない学校については、後期選抜で一般選考と新たに得意活用型選考を実施する案になっています。

また、10月11日には長野県市町村教育委員会連絡協議会研修会が飯田市で開催されます。分散会発表等にあたり、各委員にもご尽力をいただくこととなりますが、よろしく願いいたします。

(1)協議(審議・検討)

議案第18号 就学援助費支給の認定について

小山教育長

議案第18号 就学援助費支給の認定について、個人情報に関係もありますので非公開とします。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

それでは、非公開とします。

小山教育長

続きまして、(2)報告に移ります。順次報告願います。

ア 9月定例議会の教育委員会関係について

小林教育次長

ア 9月定例議会の教育委員会関係について(ア)一般質問に対する答弁について報告します。

教育委員会関係の一般質問では4人の議員から4問の質問がありました。(資料説明)

- ・「特別支援教育並びにインクルーシブ教育について」依田俊良議員
- ・「小中学校でのエアコンの有効利用について」山浦利通議員
- ・「図書館・文書館の活用について」若林幹雄議員
- ・「読書意欲を高める取り組みについて」高木真由美議員

続きまして、(イ)東御市資料館条例の一部を改正する条例について報告します。(資料説明)
北御牧郷土資料館の廃止に関する改正です。

直井委員

北御牧郷土資料館の展示品には、お預かりしている物もございます。持ち主がいらっしゃる物は特に丁寧な対応をお願いします。

柳沢教育課長

目録として残っている物は、所有者へお返ししていく方針です。

小山教育長

展示品を北御牧支所へ移転した後も、子ども達の社会科見学などで活用していただくことも検討していただきたいです。

小林教育次長

アケボノゾウの化石が北御牧支所へ移転済で、すでにそこへ社会科見学に来ているので、アケボノゾウと一緒に北御牧郷土資料館の展示物を展示することで、子ども達にも見てもらう機会になると思います。

小山教育長

子ども達には、自分たちの郷土の歴史を知ることができる良い資料があるということを知ってもらうだけでも、大きな力になると思います。整理ができましたら、そうした利活用についての検討も

お願いします。

イ 平成 30 年度決算及び平成 31 年度定期監査報告について

小林教育次長

続きまして、イ 平成 30 年度決算及び平成 31 年度定期監査報告について報告します。

平成 30 年度決算は資料のとおりです。(資料説明)

7月 23 日に実施された定期監査における指摘事項は資料のとおりです。

- ・通学援助費について(学校教育係)
- ・体力向上対策(学校教育係)
- ・教育支援委員会について(学校教育係)
- ・ネットリテラシー教育について(青少年教育係)
- ・団体補助について(文化財係)
- ・公民館学習講座の見直しについて(社会教育・公民館係)

・図書館について(図書館係)

(資料説明)

通学援助費について

小林経明委員

通学援助費だけでなく、就学援助費を含めた援助費の全体的な見直しを、他市町村と比較して行う必要があると考えます。

小林学校教育係長

資料を作成して、定例教育委員会にお示しします。今年度内に方向性を決めていければ良いと思います。

小林教育次長

方向性が決まっても、周知には時間を要するかと思います。令和 3 年 4 月実施に向けて、継続的に話し合いを持っていきたいと思います。

体力向上対策について

小林経明委員

体力向上対策はどのようにしていく考えですか。

畑田指導主事

今年度から、個人の特性などから自分に向いているスポーツを判定してくれる「マイスポ」というものを取り入れる予定です。

小林経明委員

昨年度、身体教育医学研究所が発達障害と運動能力に関する資料を出しています。そうした良い資料があるので、それらを活用して行ってほしいです。

また、身体教育医学研究所や教育委員会が分析、指摘する内容を、学校が取り入れていくことは可能なのでしょうか。

小林教育次長

そもそも、体力が低下している原因の一つが登下校の送迎なのですが、そのリカバリーを学校で担うのはハードルが高いです。

長岡指導主事

学校の時間割はすでに余裕がない状況です。その中で、体力向上対策に取り組むならば、どうすれば限られた時間でより質の高い運動ができるか、どういった運動がより効果的なのかを角度を付けて研究していくしかないと思います。

小山教育長

子どもに興味を持ってもらえないと、運動も続いていきません。今の日課の中で、どうすれば充実した取り組みや、子ども達のモチベーションの維持ができるか、校長先生方とも話をしながら検討させていただきます。

畑田指導主事

身体教育医学研究所からも、今の弱い部分を高めるにはなわとびが有効と言われています。子ども達が楽しんで取り組めるように、体力向上委員会の先生方が学習カードなどを工夫しながら、市内共通で実施しているものです。

小林教育次長

体力向上委員会は小中一貫教育の中の組織でして、中学校に上がってから、なわとびが共通の話題となって繋がりになるのではないかとの思いもあって始めた取り組みでもあります。

小林経明委員

根拠を持って取り組んでいてもらいたいと思います。

下村委員

先生方にも、その根拠を知らせておくことが大事だと思います。知っていれば、日頃の学習と結び付けて取り組んでもらえると思います。

小林教育次長

身体教育医学研究所の分析結果は、根拠付けとして有効に活用していきたいと思います。

教育支援委員会について

畑田指導主事

教育支援委員会に関しては、客観性を求められる会議であるため、保護者が入ることは会議の趣旨が異なるため適当ではありません。教育支援委員会に諮る前に、保護者の思いや願いを聞き取り、合意形成を丁寧に行っているところです。

長岡指導主事

教育支援委員会は客観的データや観察結果を元に、児童生徒の就学先としてどこが最も適当かを判断する場で、そこに感情的なものは入ってはいけません。

小林教育次長

保護者の思いや願いは事前にしっかり受け止めて、教育支援委員会は客観的な立場で判断を行う場なので、保護者が入ることは適当ではないということです。

団体補助について

柳沢教育課長

文化財系の団体補助に関しては、団体の決算時期と定期監査資料作成の時期のずれにより、資料が分かりにくいことからの指摘でした。

公民館学習講座の見直しについて

小林教育次長

公民館学習講座については、高齢化で講座に参加される方が減少しています。市民の活動は地域づくりに資するものであるため、生涯学習講座と地域づくりとの兼ね合いなども検討課題となっています。

小林利佳委員

市民から声が上がって活動をしていくのが理想だと思います。

小林教育次長

行政が主導していくのではなく、市民がやりたいことを行政が支援していくのが良いと考えます。

ウ 教育課について

長岡指導主事

ウ 教育課(ア)いじめ、不登校の状況について報告します。

令和元年8月末現在、不登校等の児童生徒の状況及びいじめ・いじめと思われる把握件数集計表は資料のとおりです。(説明内容 非公開)

続いて、(イ)全国学力・学習状況調査について報告します。

平成31年度全国学力・学習状況調査の結果報告は資料のとおりです。結果分析後、後日公表します。当市における学力の状況はほぼ全国並みに推移していますが、国語の書く能力、算数は図形領域でやや課題が見られました。

また、生活状況や学習状況に関する調査については、将来の夢や希望も全国平均より高い傾向でしたので、大事にしていきたいところです。家庭学習や予習・復習がやや弱いとの結果となっています。読書に関する質問では、全国平均に比べて高い結果で、読書の習慣化ができており、東御市の特色としてこれからも大事にしていきたい点です。話し合い活動や意見を述べ合う活動がやや低く、ICT関係の質問では低い結果となっています。ICT環境整備が進む中で、授業改善をしていく必要があると感じました。

下村委員

以前、視察に行った秋田県美郷市の中学校では、その日の学校での学習を振り返り、生徒自らが家庭学習の計画を立てる時間を設ける取り組みがありました。親も家庭学習に対して協力的とのことでした。

小山教育長

学校の先生方一人一人が、基礎基本を大事にしながら、学年の課題に向かい合って、児童生徒の学習に向かう姿勢を育ててほしいと思います。

本日の議題は以上です。それでは、9月定例教育委員会を閉会します。